

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

NO	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和3～5年度)	事業の成果 (令和3年度)	今後の課題・方向性	所管部局		関連事業 (決算事業別概要ページ)
						部局名	課名	
1		(再掲) 関西情報発信拠点推進事業費	<p>平成29年度より、主要商圏である関西圏において、麒麟のまち圏域のブランド化の推進・広域的な連携により、交流人口の増加、移住定住の促進、地元産品の販路拡大を図るため「麒麟のまち関西情報発信拠点」を大阪中之島に整備。</p> <p>物販・飲食部門の施設管理運営及び本施設を拠点とした情報発信・PR事業を行っている。</p> <p>令和3年度で5か年が経過し、運営事業者との基本協定期間が満了することから、令和4年度以降の運営事業者を定める公募・選定・契約締結を行った。</p> <p>なお、コロナ禍による営業時間短縮等の措置により売上金額に影響を受けている。</p>	<p>利用者数 売上金</p> <p>額</p> <p>平成29年度 64,999人 76,450千円</p> <p>平成30年度 69,935人 81,924千円</p> <p>令和元年度 63,148人 72,703千円</p> <p>令和2年度 30,608人 36,024千円</p> <p>令和3年度 26,239人 30,153千円</p> <p>関西情報発信拠点管理運営業務 地域商社ととり 35,000千円(債務負担行為)</p> <p>麒麟のまちキャンペーン事業 地域商社ととり 1,848千円 堂島地下街マップタイアップ広告 東邦宣伝 264千円</p>	<p>コロナ禍においては、利用者数の向上に拘らず、麒麟のまち圏域の各町及び地域商社ととりと連携し、本施設の魅力を高め、固定客への訴求性を向上する必要がある。</p>	経済観光部	経済・雇用戦略課	164 上段
2		物産振興体制強化事業費	<p>物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行う、まちバル鳥取：ふるさと物産館での民芸品や加工品の展示・販売を支援する。</p> <p>コロナ禍により、入込者数が、令和元年度：36,374人から令和2年度：27,231人、令和3年度：20,036人と激減を余儀なくされている。</p>	<p>鳥取市観光コンベンション協会の物産振興事業への補助 (鳥取市物産振興体制強化補助金交付要綱)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市観光コンベンション協会に物産機能を持たせ、物産振興の充実を図る。 ・民芸品や加工品を展示・販売する物産展へ出店し、PR販売を行う。 <p>コロナ禍により物産展の中止・延期が多く、4回の出展となる。</p> <p>(補助金額)</p> <p>令和元年度 8,790千円 令和2年度 8,790千円 令和3年度 8,790千円</p>	<p>店舗そのものの魅力を向上させるため、物産事業所数を増やすとともに、物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興と観光産業の発展を進めていく。</p> <p>物産展への出展を、観光コンベンション協会の物産振興セクションが物販の適地を探し、収益を上げることで、まちバルの運営費を捻出できるよう促していくことも必要。</p>	経済観光部	経済・雇用戦略課	169 上段
3		(再掲) インターネットショップ事業費	<p>インターネットショップによる販路拡大により、鳥取市はもとより、麒麟のまち圏域の物産のイメージアップやブランド化を図り、物産・産業振興を進める。</p> <p>生産者、事業者及び行政のネットワークの構築や新たなマッチングの充実を図る。</p> <p>1. インターネットショップ「とっとり市(いち)」の運営(カスタマーセンター運営、サイト管理システム保守、商品配送におけるデータ連携)</p> <p>2. 販売促進のためのキャンペーン企画や特集ページ等の作成、ネット広告等のPR</p> <p>3. 新規出店に係る営業活動および出店業者の販売促進支援</p> <p>4. ふるさと納税に係る協賛企業・業者の支援等</p>	<p>(売上件数) (売上実績)</p> <p>令和元年度 5,717件 23,210千円</p> <p>令和2年度 16,194件 63,616千円</p> <p>別事業のキャンペーン売上 27,556千円を含む</p> <p>令和3年度 24,559件 111,405千円</p> <p>別事業のキャンペーン売上 84,895千円を含む</p>	<p>サイト管理・システム保守を徹底し、安全性を確保する。</p> <p>販路拡大のため、麒麟のまち圏域の商品出店を促進し、より魅力のある商品構成を図る。</p>	経済観光部	経済・雇用戦略課	169 下段

4	オフィス移転・新設支援事業費	ワーキング環境としての鳥取の優位性をアピールするとともに、オフィス移転に要する経費負担を軽減することで、地方へのオフィス移転の流れを鳥取に取り込む。	他事業に振り替えて実施	本市の利点を売りにした企業誘致がより一層進むよう、今後もプロモーション活動の継続とオフィス移転・新設の経費支援を行う。	経済観光部	企業立地・支援課	-
5	(再掲)起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費	遊休不動産を活用する民間のまちづくり事業に対する投融資を促進する。	<p>起業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業希望者の掘り起し・サポート ・事業継承マッチング ・空き家・空き店舗マッチング ・遊休不動産活用支援 ・マネジメント型まちづくりファンド(投資) <p>利用事業者数 0社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市まちづくり融資-リノベーション創業型~に対する利子補給(融資) <p>利子補給対象事業者6件 補助額 1,623千円</p>	今後も事業効果を高めるために、商工会議所等関係機関との連携を深め、起業・創業が進むよう制度の周知に努めるとともに必要に応じて制度設計を見直す。	経済観光部	企業立地・支援課	179 上段
6	企業誘致推進費(新型コロナ臨時交付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正)))	ワーケーションの適地としての鳥取を広くアピールするとともに、地方へのオフィス移転の流れを鳥取に取り込む。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーションモデルプランを作成し、旅行商品としての展開及び情報発信 実績 6,042千円 ・県外から本市内にオフィスを移転する事業者が実施するテナント等の改修費の支援 交付実績 1件 6,300千円 	本市の利点を売りにした企業誘致がより一層進むよう、今後もプロモーション活動の継続とオフィス移転・新設の経費支援を行う。	経済観光部	企業立地・支援課	337 上段